

備前市事務事業評価表

事務事業名	港湾管理運営事業（備前）	コード	担当課係	都市整備課 管理係
		01-01-13-01	担当者	安井 伸文
事業実施期間	昭和46年～		電話	0869-64-1833
総合計画 事業（政策）体系	大項目	安全で快適に暮らせるまちづくり		
	中項目	生活しやすいまちづくり		
	小項目	港湾・漁港		
	施策	東備港の整備		

事業について	
目的	東備港片上港区及び鶴海地区小型船舶係留施設の港湾利用者が安全で快適に使用できる環境の整備
対象（誰のために）	港湾施設利用者及び小型船舶係留施設利用者
内容	施設使用の許認可・徴収・岡山県管理施設の点検、係留船舶の確認。その他これらに付随する業務

事業の結果								
実施項目	17年度							
	回数など	回数など		回数など				
		(単位)	(単位)	(単位)	(単位)			
港湾利用船舶数	522	艇						
苦情処理件数	6	件						
小型船舶係留施設利用件数	110	件						
事業費 (単位：千円)	事業費		財源		事業費		財源	
	直接事業費	22,659	国庫補助金等	24,062	直接事業費		国庫補助金等	
	人件費	2,245	受益者負担		人件費		受益者負担	
	合計	24,904	市債		合計	0	市債	
必要人員	0.30	人						
結果指標①	結果指標名	港湾利用船舶数						
	結果指標量	522						
	単位	艇						
	対前年比	0.00%						
結果指標②	結果指標名	小型船舶係留施設利用件数						
	結果指標量	110						
	単位	件						
	対前年比	0.00%						
事業費	1,591,000	円						
単位当たりコスト②	14,463	円						

事業の成果			
成果指標名	小型船舶係留施設利用率	式又は説明	係留施設利用件数/係留施設区画数
成果指標量	17年度 77.46%		
到達目標値	80%	到達目標年度	平成19年度

事務事業の評価		(平成17年度事業)
目的・対象・内容の妥当性評価	目的の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 関係法令等で目的が定められており妥当である <input checked="" type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化しつつある <input checked="" type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的は妥当である <input checked="" type="checkbox"/> 関係法令等：岡山県港湾施設管理及び利用条例
	対象の妥当性	<input type="checkbox"/> 受益者の拡大を検討する余地がある <input type="checkbox"/> 受益者の縮小を検討する余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 現在の対象者は妥当である
	市民ニーズの妥当性	<input type="checkbox"/> 市民、団体などから要望・要請のある事業である <input type="checkbox"/> 市民に概ね好評な事業である <input checked="" type="checkbox"/> 公共秩序の維持、行政の適正運営に必要な事業である
	市の関与の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 国・県又は関係法令で定められている事業である <input type="checkbox"/> 民間に類似サービスがある <input type="checkbox"/> 本市が関与すべき事業である <input type="checkbox"/> 事業を取り止めた場合の影響は大である
効率性の評価	コストの効率化	<input type="checkbox"/> 単位当たりコストは増加傾向にある <input type="checkbox"/> コスト削減の努力をしている <input checked="" type="checkbox"/> できる限り民間活力を利用して <input type="checkbox"/> 受益者負担額は適正である
	手段の最適化	<input type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で確認・見直しを行っている <input type="checkbox"/> 他に有効な代替手段が見当たらない <input checked="" type="checkbox"/> 事業は他部署と密接な連絡調整を行っている
	職場の効率化	<input type="checkbox"/> 事業に関して事務改善等作業効率の向上に努めている <input type="checkbox"/> 事業に関するOJT（職場研修）は行われている <input checked="" type="checkbox"/> 事業の進行管理を定期的に行っている <input type="checkbox"/> 事業実施について職員の意見・要望が反映されやすい
有効性の評価	目的達成度	<input type="checkbox"/> 成果指標の目標値は目標年度に達成できそうである <input type="checkbox"/> 成果指標は前年度より向上している
	成果向上の可能性	<input checked="" type="checkbox"/> 成果は向上しており今後も向上する見込みである <input checked="" type="checkbox"/> 今後、成果指標は向上する余地がある
	市民参画度	<input type="checkbox"/> 事業について積極的に情報提供している <input type="checkbox"/> 事業実施等で積極的に市民意見を反映している <input type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している <input type="checkbox"/> 事業のプラン作りから市民参加を得る手段をとっている

総合評価	<input checked="" type="checkbox"/> 東備港内の岡山県管理施設の使用許認可事務については、岡山県の利用条例により備前市に委託されているが、施設修繕対応等の維持管理事務については施設管理者である岡山県が実施することになる。利用者が安全に効率よく施設利用を行えるよう、県担当課と年次のな施設修繕計画を協議し、早急な修繕対応を実施する必要がある。	評価区分 <A~E> C
------	---	---------------------------

今後の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する(行政資源を集中的に投入する) <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえで継続する <input type="checkbox"/> 完了・統合		
翌年度結果指標量①	小型船舶係留施設利用率	結果指標量②	
目標値	成果指標量	78.0%	

改善事項			
評価の視点	改善内容	改善時期	改善により期待される効果
有効性	東備港鶴海地区小型船舶係留施設の年次修繕計画	毎年	老朽化したアンカーロープ交換による係留船舶の安全性の向上

事業の目的、対象、内容を考えながら目的の妥当性の評価を行って下さい。

事業費や単位当たりコストに留意しながら効率性の評価を行って下さい。

事業の目的やその数値目標である成果指標に留意しながら有効性の評価を行って下さい。